

建築と社会

ARCHITECTURE AND SOCIETY

|No.1077| 2011 12
日本建築協会

特集予告

1月号/自然災害のある国・ニッポンの再生に向けて(仮称)
2月号/今、私が思う「和」

編集委員会(平成23年度)

- 副会長 橋本 宗明
- 本多 友常 松村 健一
- 松村 孝治 向井 洋一
- 編集担当理事 設備分科会
- ◎米井 寛 赤澤 正治
- 浅野真一朗 梶井 宏修
- 上原 正行 北野 勝也
- 佐藤 栄一 谷野 太志
- 設楽 貞樹 夏井 重行
- 竹中 統一 難波 利幸
- 立成 良三 野崎 正二
- 三柴 利雄 橋本 直樹
- 吉村 英祐 福谷 周
- 副委員長 梶井 貴廣
- 勝山 太郎 宮崎 ひろ志
- 特集小委員会 村上 幸三郎
- 計画分科会 施工材料分科会
- ★計画系 △中川 恒
- △守井 辰 桜井 和男
- 飯田 匡 高橋 秀一
- 鈴木 克彦 中野 敬史
- 田中 直人 藤丸 啓一
- 高橋 和也 渡邊 聡
- 不動 剛志 ■法令分科会
- 紅谷 昇平 △近都 学
- 松田奈緒子 河野 浩一
- 三宅 次郎 西林 秀和
- 吉村 英祐 濱崎 佳之
- ★建築計画系 山上 玲子
- △静 茂夫 吉川 純
- 荒木 宏之 吉田 真弓
- 奥村 朋孝 ■作品作風小委員会
- 菅野 忠司 ◎池上 明
- 木多 彩子 居内 章夫
- 楠 敦士 堀垣 和江
- 下坂 浩和 井上 雅祐
- 所 千夏 加嶋 章博
- 野田 隆史 倉橋 樹仁
- 米山 剛史 倉瀬 奈千子
- ★インテリア住居系 倉瀬 純一
- △間瀬 博 澤田 勝之
- 海老原浩雄 戸川 淳司
- 小倉 一平 梶野 豊田 充広
- 加藤 力 川合 隆之 鳥居 久人
- 川合 隆之 黒柳 亮 西田 佳代
- 戸井賢一郎 芳谷 晴彦
- ペリー史子 増田 敬彦
- 構造分科会 ■広告企画小委員会
- △志摩 好宣 ◎前田 衛
- 秋田 智 上田 訓将
- 石田 大三 大波 多俊介
- 岸本 光平 小山 昭晃
- 小芝 淳一 権代 晃
- 瀧野 敦夫 永平 達也
- 角田 耕一 森川 幸信
- 難波 尚 山辻 直樹

◎委員長 ○副委員長 △幹事

印刷 2011年11月25日
発行 2011年12月1日
発行人 社団法人日本建築協会
社団法人日本建築協会
大阪府中央区大手前1-7-31
電話 06-6946-6981
印刷所 (株)NPCコーポレーション
定価 1200円(税込)

©「建築と社会」誌の記事の無断転載を禁じます。

特集●構造教育と社会

【総論】	構造教育と社会●石川孝重	16
【各論】	●大学における教育(1)「無知の知」を大切にすること●多賀謙蔵	18
	●大学における教育(2)構造系の人材育成●林 康裕	20
	●企業における教育(1)～ゼネコンに求められる構造設計者を育てる～ 「雑感」—建築構造技術者の「思い」と「心がけ」●西村勝尚	22
	●企業における教育(2)～設計事務所に求められる構造設計者を育てる～ 「無駄なこと」はそうそうあるものではない●田代靖彦	24
	●技術の伝承(1)～昔の技術を今に伝える～ 技術を後世に伝えるには～竹中大工道具館の試み～●坂本忠規	26
	●技術の伝承(2)～人から人に受け継ぐ～ 棟梁から任せられ工夫する楽しみ●加藤博文・花尻千秋	28
【企業の構造設計者に対するアンケート】	構造設計者の声	30

会告	日本建築協会東海支部主催 建築工事実務講習会. 作品募集「建築と社会」平成24年4月号「第18回会員作品特集号“私の空間作法”」	1
種々雑感	実地学のすすめ●大井昇二	2
作品作風	広島法務総合庁舎 西宮神社 祈禱殿 京都東宝公楽ビル ロイヤルパークホテル ザ 京都 白鷺特殊鋼桜島スチールセンター	4 6 8 10
3.11 関西からのメッセージ	阪神・淡路大震災の教訓を伝える●室崎益輝	12
gallery	伏見の家●岩廣真由美	14
法令コーナー	高齢者住まい法の改正●島村泰彰	34
設備の頁	環境調和型「菜種油入変圧器」の開発●浜口昌弘	35
関西の建築界群像	弥中敏和●奥 貴人	36
再読 関西近代建築	大阪農工銀行●平井直樹	37
Member's Forum	建築「再生」プロジェクト・雑感●所 千夏	41
information	「日土小学校と松村正恒展—保存再生された木造校舎」。震災に備えるアイデア募集 記憶の継承～大切な人を守るために～. 三菱一号館美術館コレクション (Ⅱ) トゥールーズ=ロートレック展. もっと知りたいロートレック—生涯と作品—. プラド美術館所蔵 ゴヤ 光と影. 収蔵作品展Ⅱ「野性の神秘を写す」～身近な動物から干支まで～. 恋する静物 静物画の世界. 京都市美術館コレクション展 第1期京都にさぐる美術の「こころ」. 秋期特別展 楽と永樂そして仁清 京の陶家「侘と雅」の系譜. 北澤美術館所蔵 ガラス・コレクション ガレとドーム—四季の花.	43
総目録	2011年1月号～12月号総目次	45
月間の動き	平成23年10月	48

本文デザイン 高橋善丸

今月の表紙

作品:柳澤顕 表紙デザイン:灰田瑞穂 協力:アートコートギャラリー

untitled

2008年/キャンパスに油絵具/162×130cm

歪んだ球体をランダムに並べ、その連なりに樹木を置き、その上からうねりを加えたドットを重ねることで、雪の降る山並みの風景を作成した。樹木のサイズは通常の遠近感からすると違和感が生じるよう配置されており、ドットのゆらぎと明滅の相乗効果によって、ある部分では空間を強く感じさせ、また他の部分では空間が崩れ去る。空間が生成と消滅を繰り返す、生命のような風景を意図した。(柳澤顕)